

## 富士山頂からライブストリーミングによるリアルタイム動画配信を開始しました

雲や雷の動きが高解像度（フル HD）の動画で連続的に捉えられることにより学術研究面で飛躍的な効果

認定 NPO 法人富士山測候所を活用する会は、7月26日から日本最高地点である富士山頂剣ヶ峰（標高3776 ㍎）より高解像度の動画配信を開始しました。カメラには株式会社 CHO&Company(本社:東京都港区六本木、代表取締役 趙 泰勇、以下 CHO&Company)が製造・販売するグローバル通信モジュールを組み込んだモバイルネットワークカメラ「MORECA」を採用し、雲や雷の動きが高解像度(フル HD)の動画で連続的に捉えることが可能となり、学術研究面で飛躍的な効果が期待されています。なお、同会は気象庁から借り受けた貴重な国有財産である旧富士山測候所において、7月1日から8月31日まで62日間の日程で夏期集中観測を実施しており、13年目の今年は過去最多となる36プロジェクトが参加しています。

富士山頂のライブカメラは、学術研究目的で富士山測候所を活用する会が、毎年夏期観測期間中だけ設置しているもので、国内では最高地点のライブカメラです。昨年までは、配信画像は静止画像でしたが、本年から Cho&Company の協力を得て、3倍ズーム・低照度カメラで高解像度（フル HD）の動画を配信することが可能となりました。これにより雲や雷の動きを連続的に捉えられることになり、これまでの静止画に比べ学術研究面での効果が飛躍的に高まることが期待されています。

なお、来シーズンにはもう1台の同型カメラを富士山測候所内に増設し、越冬して通年で西方向（WEST VIEW）の映像を配信する計画です。

### ■富士山測候所（富士山頂剣ヶ峰）ライブカメラの概要

1. 配信期間 7月26日（金）から8月25日（日）まで（予定）
2. 設置場所 富士山頂剣ヶ峰 旧富士山測候所（標高3776 ㍎）
3. 撮影方向 東方向（EAST VIEW）
4. イメージセンサー 1/1.9" 低照度 CMOS 2MP
5. 解像度 1080p (1920x1080)、720p (1280x720)、D1 (720x480)
6. レンズ 3倍ズーム・低照度カメラ(赤外線カメラに比べて、夜間に光源が取れる場所ではより映像が鮮明)  
撮影角度：水平 102.5° ~ 59.8°，垂直 55.3° ~ 27.2°



### ■URL

<http://npofuji3776.net/info/livecamera.html>

